

会 議 録

1 会議名 令和3年度 第2回上越市スポーツ推進審議会

2 報告事項

(1) 東京オリンピック・パラリンピックホストタウン推進事業について

(2) 全国高等学校総合体育大会の実施結果について

3 議題（公開・非公開の別）

上越市第2次総合教育プラン後期計画に基づく令和3年度の実施状況について(上半期実績)（公開）

4 開催日時

令和3年11月4日（水） ※書面開催

5 開催場所

—

6 傍聴人の数

—

7 非公開の理由

—

8 書面会議に参加した者の氏名（敬称略）

・委員：土田了輔、加藤徹男、相澤顕、星野浩一、熊木博幸、市川重雄、
高橋正弘、春日清美、齋藤隆雄、市川康男、竹内昭彦、川澄陽子、
和栗勝美、長崎郷一

9 意見等

○施策7-1について（資料3-1）

【土田委員】

牧区、大島区のような総合型地域スポーツクラブがない地域でのノルディックウォーキングなどの導入はとても大事である。

【春日委員】

スポーツ活動の普及推進について、市の設定した教室だけでなく、広く一般市民に活動を知ってもらう為、公民館単位、地域単位、学校単位などに活動をアピールし、沢山の活動があることを身近に感じとってもらうことが大切だと思う。ジムリーナの活用に関して、13区の住民も活用しやすい工夫をして欲しい。

【齋藤委員】

オリンピック関連事業の取組みについて、コロナウイルス、感染症対策等、大変な作業とご苦労があったことと思ひ感謝している。

【長崎委員】

子供の頃からの運動あそびは、将来のアスリートへ結びつくものとする。指導者養成講習会が1回40人は少ないと思うので、増やすことを検討して欲しい。

○施策7-2について（資料3-2）

【春日委員】

上越市には素晴らしい施設があるので、上越の魅力をうちだし、全国から指導者が集まるように取り組んで欲しい。

【齋藤委員】

一昨年振りの大会開催となったが、大変意義深い高校総体だったと思う。「謙信公武道館」「リージョンプラザ上越」と上越市内の会場で開催をすることができ、上越市民の関心も高かったように思う。

○施策7-3について（資料3-3）

【春日委員】

人口減少、施設の老朽化により、廃止する施設はやむを得ないと思うが、住民との意見交換で納得してもらう事が大切。ただ、その時点で、活動している人がいる場合には代替施設の提案を具体的に示して欲しい。

○全体を通じて

【土田委員】

スポーツ推進課の仕事ではないのかもしれないが、牧区、大島区でやっているようなノルディックウォーキングは、今後、他県・他地域から人を呼び込むイベントに発展するかもしれない。上越の人は上越の美しさ、素晴らしさを案外知らないのでは勿体ない。

【相澤委員】

コロナ感染防止の中、各活動が立派に運営され本当に良かった。中体連の大会等にも

連携・協力いただき感謝している。

【星野委員】

東京オリンピック、高校総体、市独自の取組のどれをとっても、感染症の影響はとても大きかった。その中で、出来る限り充実したものにしようとする関係者の熱意は素晴らしいと感じた。

【春日委員】

東京オリンピック・パラリンピックにホストタウンとして携わった方々本当におつかれ様でした。

【齋藤委員】

スポーツは一人でやるもの、チームでやるもの、又生涯を通じて健康の為にやるもの、競技としてやるものと様々だが、競技を目指す場合はどうしても結果を求められるのは宿命ともいえる。しかし、一生懸命努力し頑張っているその姿にも感動がある。そんな人達も応援して欲しい。

10 問合せ先

教育委員会スポーツ推進課企画推進係

TEL:025-545-9246 (内線 616-1330)

E-mail: sports-k@city.joetsu.lg.jp

11 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。